

## 身体障害作業療法評価学実習にて関節可動域測定を行いました（2022.5）

2022年6月8日

作業療法で用いる評価の中に、関節が動く範囲を測定する関節可動域測定（Range of Motion）があります。3年生が実習でその測定をしました。

実技ではゴニオメーター（角度計）を使用して、素早く、正確に測定することが求められます。その結果をもとに、日常での困りごと（洗髪が難しいなど）に対して関節可動範囲を広げるプログラムを行ったり、可動範囲が狭くても道具を使うなど代替の方法を考えたりします。



この角度計は小さいから使いやすいのよ

膝関節の屈曲は…と



ここでも練習中です



もうちょっと動くかな？ はい、65度。